

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

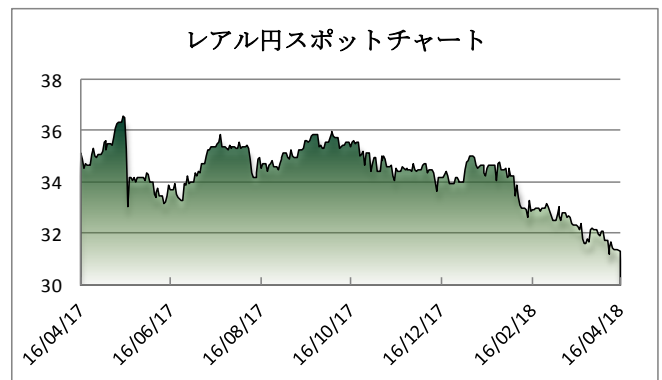
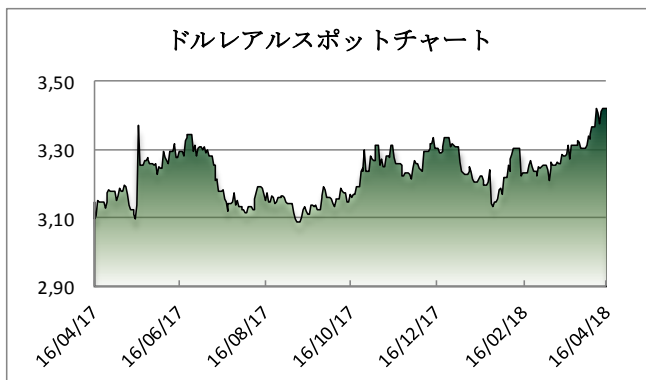
昨日のドルレアルスポット相場は、週末15日に公表された世論調査で依然としてLula元大統領が30%近い支持率を得たことを嫌気して一時3.43台半ばまでレアル安が進行。引けにかけてはややレアルが買い戻される局面も見られたが、3.41台後半で取引を終えている。レアル相場はかつてのレンジ上限である3.35台を上抜けて、3.50を目指す展開となっているが、過去のレアル安局面とは異なり、目立った混乱も見られず緩やかにレアル売りが継続していることから、ブラジル中銀も為替市場への介入にこの足を踏んでいる(中銀が既存スワップのロールオーバーではなく、新規にドル売りスワップの入札に踏み切ったのは、トランプ氏が大統領選に勝利した2016年11月と、JBSショックが発生した2017年5月)。なお、Gustavo Franco元中銀総裁も昨日、電子メールによるインタビューに対し、「中銀が特別な対応を取るべき理由が現時点で見当たらない」との見解を示した他、「中銀がこの種のマーケット変動時に介入に踏み切るべきかどうか、私には考えがない」と発言するなど、積極的な介入に否定的なコメントを出している。

ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)では、年末インフレ率(IPCA)が3.53%から3.48%へ下方修正された他(11週連続)、2019年についても4.09%から4.07%へ引き下げられた。また、年末の成長率見通しも2.80%から2.76%へ下方修正されている(2019年は3%で据え置き)。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月13日	4月16日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,4229	3,4195	-0,10%	4,23%	3,1210	3,4356
	対円	JPY	31,37	31,33	-0,13%	-3,04%	35,13	31,15
	対ユーロ	BRL	4,2207	4,2322	0,27%	4,99%	3,8531	4,2542
円	対ドル	JPY	107,35	107,12	-0,21%	1,05%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	132,38	132,61	0,17%	1,79%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	84.334	82.862	-1,75%	-2,38%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	167,90	168,56	0,39%	14,68%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,90	9,84	-0,61%	4,17%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,23	6,23	0,08%	-3,78%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3528	2,3528	0,00%	6,86%	2,3528	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	199,70	199,55	-0,08%	2,62%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。